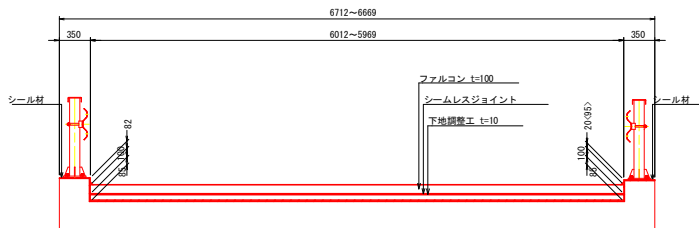


伸縮装置補修計画図〔参考図〕

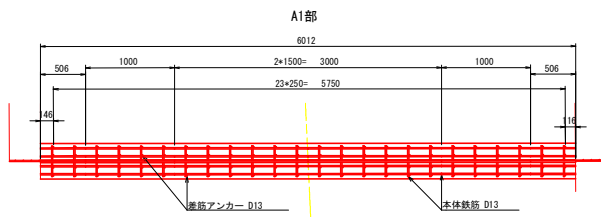
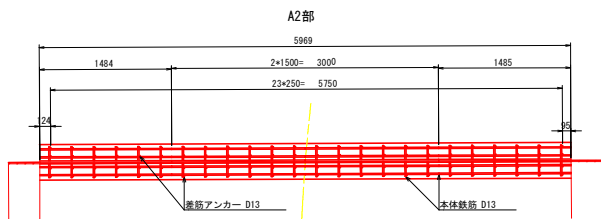
断面图 S=1:30



注) < >内寸法はA2部を示す。

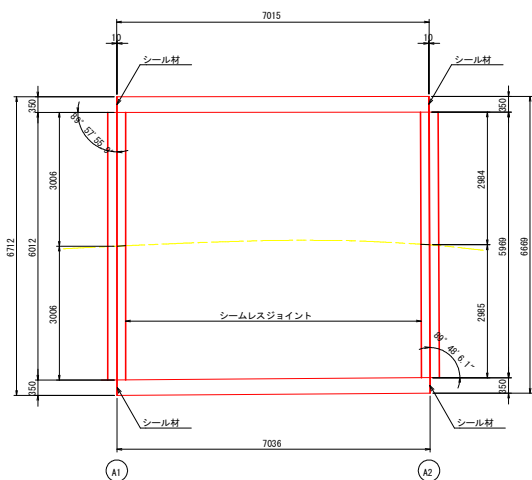
部材平面図及びアンカー筋配筋図

S=1:30

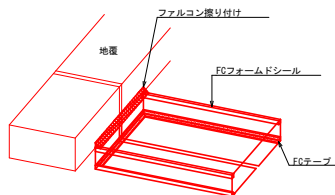


配置图 S=1:60

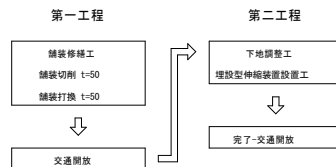
S=1:60



施工境界部イメージ図

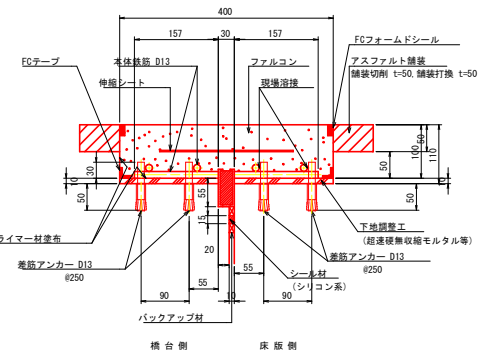


施工フロー



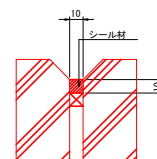
伸縮装置取付断面図

S=1:5



シール材充填図

S=1:2



- 注1) 仕様・諸法式へ応応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
- 注2) ファルコンを舗装する際には、F0フォームドシール-F0テープを使用すること。
- 注3) F0フォームドシールは側面及び路面上立ち上がりが無い場合、ファルコン舗装幅で設置、F0テープは施工箇所を囲むように設置すること。
- 注4) 既設伸縮装置は、ノージョイントを想定。

数量表（設置）

名 称	品名又は仕様	単位	数 量	備 考
伸 縮 金 物	シームレスジョイント SJ-型	m	11.98	本体鉄筋、伸縮シート装備。
プライマー材	F C ブ ラ イ マ ー	kg	3.6	
弾 性 合 材	フ ァ ル コ ン	m ²	0.479	
シ ー ル 材	シ リ コ ン 系	L	2.2	地震部・伸縮部
特殊成型目地材	FCフォームドシール	m	25.82	
特殊差青テープ	F C テ ー プ	m	25.82	
バックアップ材	ウ レ タ ン 系	m	11.98	
差筋アンカー	B13	本	192	

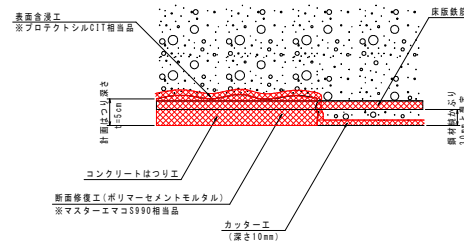
※ 斜角は資料を基に計測した数値である。

数量表 (他材料)

名 称	仕 様	単 位	数 量	備 考
下 地 調 整 工	超速凍無収縮モルタル等	m ³	0.044	

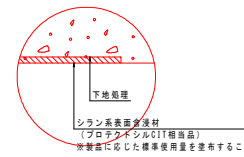
断面修復工詳細図 S=1:5

S=1:5



表面含浸工詳細図 S=1:5

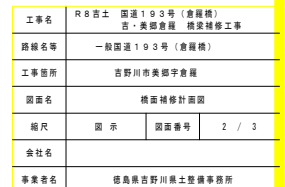
S=1:5



(参考図)

工事名	R8 吉士 国道 193号 (倉庫橋) 仮・奥田倉庫 橋支修工事		
路線名等	一般国道 193号 (倉庫橋)		
工事箇所	吉野川市美郷字倉庫		
図面名	伸張装置補修計画図 (参考図)		
縮尺	図 示	図面番号	1 / 3
会社名			
事業者名	徳島県吉野川川土整備事務所		

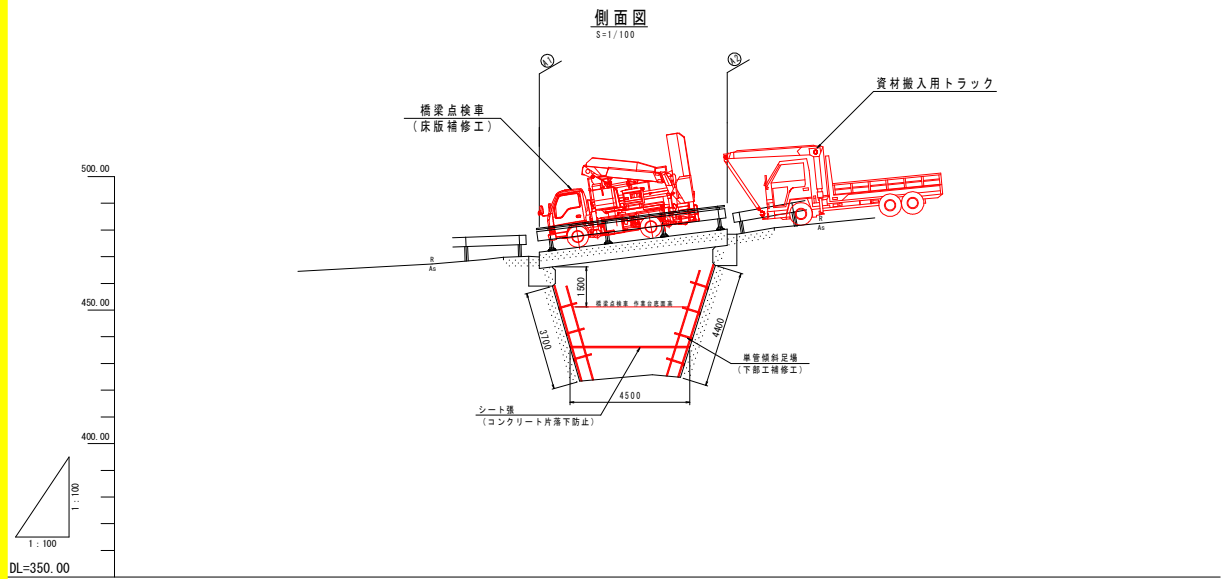
S = 1 : 30



A technical drawing of a vertical rod. At the top, there is a bracket with a central hole. A nut is threaded onto the rod, positioned below the bracket. The rod extends downwards from the nut. A horizontal line is drawn below the rod, and the rod continues below this line.

補修箇所	補修断面形状	補修断面積	使用材料	施工方法
D1	0.10×0.20×0.12	0.002m ³	ポリマーセメント モルタル	左官工
断面修復工 体積 合計		A = 0.002m ³		

施工要領図（参考）



上部工断面図
S=1/50

